

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	題材のねらい	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
絵の具で遊んで「自分いろがみ」	絵	6	身近なものを使って絵の具遊びをたのしむ。	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのものを使って絵の具遊びをしながら、つくり出した形や色などの感じがわかっていいる。 身のまわりのものを工夫して使ったり、思いついた絵の具の使い方を試したりして、絵の具遊びをしている。 	思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵の具の新しい使い方を見つけている。	いろいろな用具を使って、絵の具でできることに気づいたり、思いがけない形や色をつくり出すことをたのしもうとしたりしている。
リズムにのって	立体	6	ねん土の特ちょうから動物のいきいきとした動きをくふうする	用具の扱いに慣れ親しみながら工夫する。	生き生きとしたダンスの動きや生き物の楽しい表情などを、想像力を働かせて表す。	粘土の可塑性を楽しみながら、立体としてつくることに関心をもつ。
見つけたよ、この色 すてきだね、その色	絵	2	「色の仲間」づくりをたのしんだり、友だちのつくった色を味わったりする	混ぜる絵の具の色の組み合わせや、混ぜる量の工夫をする。	「色の仲間づくり」の活動でつくった色のよさや美しさから発想を広げる。	絵の具を混ぜながら「色の仲間づくり」に関心をもち、楽しみながら表現することを楽しむ。
木々を見つめて	絵	6	気に入った木を見つけて、色づくりや筆使いなどをくふうする	絵の具などの色づくりや混色、筆使いなどを様々に試しながら、表し方を工夫する。	身近にある木々を見たり、触れたりすることから思いを広げる。	身近にある木々に興味をもち、表したいことを見つけ、かくことを楽しむ。
トントンつないで	立体	8	角材とうすい板をくぎで打って、つなぎ方や動き方をくふうする	用具の扱いに慣れ親しみながら、さらに自分なりに工夫してつくる。	切ってできた形と薄い板などとくぎ打ちしてつなぐことで生まれる動きから、つくりたいものの発想を広げる。	木の感触を楽しみながら、用具を使って角材を切り、薄い板などとくぎ打ちして組み合わせてつくることに関心をもつ。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
へんてこ山の物語	絵	6	「へんてこ山」という言葉から想 ぞうしたり、考えたりして、表し たいことを思いつく	表したいものの感じがよく表れるよう に、経験や発見を生かして、絵の具や 他の描画材料の扱いを工夫する。	自分で山の形を考え、それをも とに想像を広げて発想する。	山の形を考えたり、お話を考え たりすることに関心をもって、表 現を楽しむ。
つくって、つかって、たのしんで	工作	8	生活に役立つ入れ物や箱のつ くり方をくふうする	つくりたいものの丈夫さや容量、美し さに合った材料や用具の扱いを工夫す る。	切った形などを組み合わせな がら用途や構造、全体の形を 考え、つくる手順や方法など見 通しをもって構想する。	棚や入れ物など、構造的で用途の あるものをつくることに関心や意欲 をもつ。
ハッピーカード	絵	4	はがきに絵をかいたり、カード をつくらったりすることをたのしむ	自分の表したいことがよく伝わるよ うに描画材料や表現方法を工夫し て表す。	感動したこと、想像したことな ど、どの場面をどのように表す か、構想を練る。	自分の体験や感動を絵に表 し、伝えることを楽しむ。
パックパク	工作	4	かんたんなくみを使った動く おもちゃをくふうする	つくりたいものの動きに合った 材料を選んだり、手順などを工 夫したりしてつくる。	動く様子からイメージを広げ、 つくりたいものを思いついたり、 つくり方を考えたりする。	動く仕組みをもとに、つくりたいおも ちゃをつくることに関心をもつ。
ほると出てくる不思議な版	絵	6	版木に彫刻刀で彫って木版画 に表す。※彫刻刀の使い方に 慣れる。	・彫ったり刷ったりすることを通し て、形や色などの感じがわかって いる。 ・彫刻刀の扱いに慣れ親しみ、表 したいことに合わせて彫り方や刷り 方などを試しながら工夫して表して いる。	彫りでできる形や刷りの色など から自分のイメージをもち、表し たい絵を思いつき、表し方につ いて考えている。	版を彫刻刀で彫ったり、インク をつけて刷ったりすることをた のしもうとしている。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ゆめいろらんぷ	工作	6	身近な材料でランプをつくり、みんなで力を合わせててんじする	材料の切り方や組み合わせ方、光を透過する材料の形や色の使い方を工夫する。	材料の形や色の組み合わせを試しながら、ランプの形や映る光の影や色を考える。	材料を透過する光の美しさやおもしろさに気づき、ランプをつくることをたのしむ。感じたことを話し合いながら、形や色、表し方や材料による違いなどをとらえて、よさやおもしろさを感じ取る。

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

